

# 國の支え

中井信夫元大阪府議会議長



国防は最大の

福祉である

初代会長 高橋季義

ただいま紹介に預かりました高橋です。父(弊会初代会長故高橋季義)について丁寧な紹介を頂きましたが、実は、息子も海上自衛隊に奉職しており、また兄(高橋忠義元海将補)も海上自衛隊に勤務しておりました。親子ともども皆さまのご支援を頂いており、少しでもお役に立てればと思ってお話をさせて頂きました。本日は、我が国の安民法制はなぜかとも複雑かという堅い話を極力楽しく説明させて頂きます。

## ウィンチェスター・ミス テリ・ハウスのような 日本の安全保障法制

昨年9月に集団的自衛権を一部行使可能にするなどした平和安全法制が成立しました。この法制は、10の法律を改正する1本の法律と新法1本からなっています。これに、様々な批判がありましたが、その中に「分らない」というものと、10本の法律の改正を1本の法律で行うのは問題だというものがありました。実は、これらは、日本の安民法制が自衛隊の創設以来の経緯によってとても複雑な構造になっているためやむを得ないことです。

## 自衛隊の創設と厳格な自衛権の捉え方、複雑化の原因1

安民法制は、なぜ複雑なのでしょう。実は、当初のご提案頂いた演題は「日本の安民法制と国際法の矛盾」でした。しかし、日本国憲法は絶対国際法と矛盾しておらず、安民法制は絶対国際法と矛盾しません。実は、この絶対を確保するための解釈が法制を複雑化しています。

日本の安民法制も、この家のように複雑です。自衛隊関係の法律は、自衛隊法のみではなく、非常に多くの法律が複雑に関係しています。私は、退官時には、法制研究をする部署を有する部の責任者で、司令部幕僚の訓練も担当していましたので、現役時代は、これらの

問題ありません。この我国の場合、現憲法下で自衛権行使と自衛力保持を可能とするため、10キロ走行するかのよう解釈を厳格化し、その結果として法体系が複雑なものになりました。ただ、これは先人が愚かであったのではなく、国際情勢に即して国防を全うするために、知恵を絞った結果でもあります。

## なぜ、かくも複雑か

この経緯について、順をおいて説明します。現憲法の国会審議中、共産党の野坂三三が「自衛戦争は許されるので、戦争放棄は、侵略戦争放棄とすべき」と質したのに対し、吉田茂首相は「昨今の戦争の多くは防衛戦争として行われ、それを認めるから戦争となら」と答えています。つまり、当時の憲法9条の政府解釈は、自衛権否定、当然、自衛力も保持しないというものでした。

昭和25年、朝鮮戦争が勃発し、警察予備隊が発足しました。その際、予備隊は保安隊となり、27年4月には海上警備隊(海自の前身)が発足します。冷戦下、その装備も強化され、29年、陸海空自衛隊が発足し、従来の説明ではもたなくなり

り、国際社会では自衛権行使の要件はもう少し緩いというところ。先般、集団的自衛権行使が一部容認されましたが、①の要件を急迫不正な武力攻撃から、密接な関係にある国に対する武力攻撃で我が国の存立が脅かされ、幸福追求権が根底から覆される場合に変更したのであります。これは、我が国の存立の問題なので個別の自衛権の問題ではなく、我が国への攻撃が急迫していないので、これまで追求する国民の権利に追いついては、国政の上で、最大の尊重を必要とするという大尊重を要する幸福追求権が根底から覆されるような場合には、自衛権行使が許される、その要件として、①急迫不正な武力攻撃に対する、②他に適当な手段がない

## 戦後70年間の空気が複雑化の原因2

もう一つの複雑化の原因が、このような自衛権容認と自衛隊創設の過程の中で作られていった日本人の軍事に関する感覚です。米国の学者でA・オロスという人が、日本人は次のような3つの信条をもつセキュリティアイデンティティ(安分野の国家行動に関し、広範な政治的支持を得る包括的原則であり、政策決定過程に根付いているもの)がある」と述べています。

を認めることができることとしています。ただし、国際法上、公船軍艦に警察権を行使はできませんので、強制措置をとる場合、根拠は、自衛権となります。しかし、我が国は、このような防衛作用であって警察権で説明できます。実際、昨年4月中谷防衛大臣は、「中国軍艦に對して警察の権限において、合理的・必要限度で武器使用可能」と答弁しています。一方、本来、軍が警察行為をするのはあくまでも例外であるべきなのに、一つ一つに精緻な取り決めが必要になります。これは、自衛隊に活動を期待する時、本来は防衛作用のものであって警察権に

の認識で憲法解釈の範囲を決められるといっているのに等しく、このような人がリーダーになると独裁者になるのだからとさえ思えます。さて、自衛権を厳格に捉える中で、もう一つの日本独自の自衛権の考え方が生まれます。それが、有事と平時を完全に二分するということです。日本の場合、防衛出動が発令されれば3要件がそろえば自衛権に基づき武力行使が出来ますが、それ以前は、すべて警察権が自然権に基づく武器使用となります。尖閣で中国公船が領海に侵入し無害でない行為をしたとします。これは明らかに主権侵害で、国連海洋法条約は、自国の領海内で必要な措置

## 国家緊急権の議論がなされる原因3

昭和53年に栗栖統義議長が有事に自衛隊が戦うためには超法規的措置が必要になると発言し更迭され、有事法制の整備が注目されました。よく例とされたのが、戦闘時でも戦車が赤信号で停車しなければならぬ、陣地を造るのに立木が移動できないなどです。法が未整備でも戦場で戦車が赤信号で停止するとは思えませんが、要は任務遂行のために自衛官が法律に違反したり、国民の財産が保護されないという懸念があったのです。これらを払拭するために有事法制整備では非常に細かい行政手続きが定められ複雑なものになりました。それでも全てのケースを網羅しているか不明です。諸外国の憲法で、非常時には政府に緊急権を認めると例外的にその都度法律と同じ効果のある命令をだすことを認めています。これは大災害でも同じです。東日本大震災で被災地がガソリン不足になりましたが、政府は業界団体に協力は要請しましたが有効な対策はとれませんでした。仮に国家緊急権があれば、例えば、タンクローリーの一部を現地に振り向ける命令をだすなどができたかもしれません。

憲法の目的の一つは、政府が行使する権力の範囲を定め国民の権利を侵害しないことを担保することです。国家緊急権を憲法で定めるのは、ある意味これに反します。国家緊急権のパラドックスと言われま



徳島文理大学教授 高橋 孝途 (元海将補)

## ウィンチェスター・ミス テリ・ハウスのような 日本の安全保障法制

以上のような複雑な法体系ですが、これは我が国の法律です。で国民や国民によって選ばれたリーダーがよく考え、これで良いのであればそのままでも良いので、国民にもそして現場の自衛官にとっても何が何でも分らない、ましてや諸外国からみたらもっと分からない、そして緊急の際に有効に機能しないかもしれない、また、諸外国と協調していく上で、50キロ道路を10キロで走って迷惑をかけるかもしれないという弊害は残ります。



# 関防会歴史勉強会

## 中島サロンの第62回

第62回

8月20日

ご紹介頂きました江口でございます。参議院議員勇退という事で、最初から6年間という事で決めておりましたので予定通りという事であります。

国会議員に立候補したのは、当時、みんなの党の代表で渡辺美喜さんが、枚方の私の自宅に突然お訪になり、立候補してと。私はお断りしたのですが、それから数回、連絡をいただきまして、70歳ですが、お金がありません、選挙の仕方を知りませんよ、などと申し上げたのですが、とにかく、名前を立候補者名簿に記載させてくれというので、結局は、名前貸しのようなことで、立候補しました。当然、選挙運動はしませんでしたから、落選する、思っていました。ところが、落選開けたら当選してしまいました。

幸いにして、これまでPHP総合研究所の社長として様々な研究プロジェクトを数多く持ち、いろいろ勉強してまいりました。政策について自信がありました。地域主権型道州制、また憲法改正はライフワークにしていまして、参議院議員になっても、困ることはありませんでした。

### 欠陥だらけの現行憲法

さきほど、私を紹介頂きました中で、憲法改正にも取り組んだとお話しいただきましたので、私の考えを申し上げます。現行憲法は、その主義主張で論じる以前に、およそ国家の最高法規としては、まことに粗末な文章、稚拙な文章であるばかりで、意味不明の文章、誤字、脱字などの箇所が、私個人の確認でも27ヶ所あります。

とりわけ、誰も問題にしません、前文の終わりの部分に「われらは、いづれの国家も、自国のものに専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものである、この法則に従うことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立ちまわす各々の責務である」とありますが、ここに「政治道徳の法則」とは何ぞやという疑問が生じます。明確に誰も答えることが出来ない。「いや、その前にある、自国のものに...を指すのだ」と言っても、これが法則かという疑問になります。先日、米国のバイデン副大統領が、日本の憲法は、アメリカが作ったんだと言いましたが、日本人なら先刻ご承知のこと。現行憲法の原文は、占領軍が、GHQが作ったものです。当然、英文です。その原文によれば、政治道徳の法則は、I a w s という複数形になっています。自国のものに...だけでは、I a w s、複数にならない。では、ほかにあるのか、書かれているのかという、ない。もと「政治道徳」という言葉は、プラトンからアリスト

テレスから、その時代からずっと論じられ、今日まで取り上げられています。しかし、それは、政治家の道徳をいっているので、国家や国民についての概念ではありません。第一、道徳に法則があるのか、言葉としてもおかしいのです。

簡単に付け加えますが、9条の文章も、なにを言っているのか分からない。分からないから解釈憲法で、自衛隊が持っていることにしていますが、ですから、反対派は反対する根拠を9条に求めますし、求めると説明出来ることになるのです。現実を無視し、日本を弱体化させる主張が出来るのです。そのようなことを考えても、憲法改正は、必然的に必要だということになります。

また、このごろ、天皇陛下の発言によって、「生前退位」が話題になっていますが、現行憲法では、「天皇は、左の国事行為に関する行為を行う」とありますが、「国民の精神的支柱になる」という項目がありませんから、本来ならば、被災



前参議院議員 江口 克彦 (76才)

## 沖繩の基地・日本防衛の観点から考察

者へのお見舞い、国民への慰労、あるいは、戦死者の慰霊などということば、出来なっています。あるいは「外国の大使及び公使を接待すること」はありますが「国賓を接待すること」がありません。ついでに申し上げれば、四の「国会議員の総選挙の施行を公示すること」とありますが、国会議員の参議院議員には、総選挙はありません。衆議院議員のように、全員が解散総選挙ではないからです。ここは当然「衆議院議員の総選挙及び参議院の通常選挙の施行を公示すること」でなければなりません。

憲法については、イデオロギーを超えて、こんな粗末な憲法を後生大事にする人たちに、日本人の誇りがあるのだろうか疑ってしまいます。

### 中国の漁民、兵士が尖閣諸島占拠の可能性

本日のテーマは「日本の防衛と沖繩の基地」ということですが、いま参議院選挙と都知事選挙とかオリパラがあって、日本人はそれに心が奪われてしまっている、うかっているんじゃないかと。周囲の中国、韓国、北朝鮮

ロシアの動きに無関心というか、心が遠のいているのではないかと、私は、非常に心配しています。8月3日から13日までの11日間で、尖閣諸島の周辺に、中国の公船漁船が200隻とか300隻とかが非他的経済水域(EZ)に入ってきている。これは日本の「浮かれ状態」の隙を突いてきていることには確かではないか。また、こんど安倍改造内閣で稲田明美さんが防衛大臣になった。それで、今度の内閣は、どのような風な動きをするのか、それを見極めよう、見定めようということ、大量の公船漁船を出してきた。そういうことも考えられると思います。

また、中国国内の権力闘争ということ、習近平の方針に反対の勢力、批判的グループに対してこれを押さえ混むために、対外的に強硬姿勢をとっているとも考えられます。とりわけ日本に対して、しっかりと対応しているという国内的宣伝のための行動と言えざるかもしれない。ある意味では、習近平の弱さを表しているかもしれない。

さらにもうひとつは南シナ海における中国の主張に対して、国際仲裁裁判所が、国際法違反であると判断しました。これに対して、日本も、中国は国際法に則って自

制すべきだと主張していますが、それに対する牽制という点で、中国の行動に現れているという見方も出来ま

### 中国の孤立化と暴発の危険性

中国は、とにかく勝手に境界線を引き、この内側は自分の領域だと主張するのが常です。中国だけではない、韓国でも同じことをやる。好き放題やる国々です。承知のように、9段線は南シナ海に、1958年に勝手に引いて、破線の中は、中国の領域だと主張する。その前は、1947年ですが、11段線を引きました。第一列島線とか第二列島線も勝手に引いて、中国の領海だと主張する。そのままだと主張する。そして、他国が何も言わなければ中華思想の中国は、出来るだけ首都から遠いところに境界線を持っていきたいのです。したがって線を引いて他国が文句を言わなければ儲けもの。文句を言ってもごり押しを続けて、相手国が根負けすれば、儲けもの。そうしてその線内に、島を作る。南シナ海の人工島がその典型です。これを「辺疆戦略」といいます。今頃の

### 沖繩が危ない

ミサイルの時代に、実に馬鹿げた中華思想ですが、そういうことを中国は考える。とにかく、中国の国際感覚は、異常というほかありません。そして周辺国とトラブルをしょっちゅう引き起こしています。インドネシア、ベトナム、オーストラリア、フィリピンなど。インドネシアは違法操業で拿捕した外国漁船は構わず爆破、沈没させています。多少、中国漁船に手心を加えているというところですが、爆破していることは事実でしょう。こういうことをしていると、中国は徐々に孤立化の道を辿るということになります。対立する周辺国に取り囲まれてしまう。そこで、中国の孤立化は大変結構じゃないか、と思われるかも知れませんが、しかし、実はこれが怖い。いつ暴発するのか、あるいは恐怖感から、いつ爆発するか、分からない。

そういうことになれば、尖閣諸島にも、今は200隻300隻の公船漁船が、周辺を徘徊しているという状況ですが、いつ、漁民に混じった民兵が上陸、占拠するかも知れない。中国は、その時に備えて、いろいろのシミュレーションをしていると思います。今度も、いろいろな意図の絡み合いでしょうが、尖閣諸島上陸占拠の有効な方法を模索していると思います。

私は尖閣諸島だけでなく、沖繩も危ないと思っています。先日、ギリシャ船籍の貨物船と中国の漁船が衝突して、海に投げ出された漁船の乗組員を、海上保安庁の船が救助して、どこに運んだという沖繩の石垣島です。ということは、尖閣諸島が占拠されれば、石垣島、そして宮古島、そして最後は沖繩本島が占領される。それに呼応して、いま、中国人がしきりに、日本人を利用して、次々に、土地を買い占めている。そうならば、なすべきがないということになるでしょう。

### 「海の万里の長城」を構築すべき

アメリカのオバマ大統領は世界の警察官をやめると言い出しました。それはオバマだけでなく、アメリカの共和党の大統領候補のトランプが沖繩から海兵隊を引き揚げる、あるいは日本は負担金をもっと出せと言っています。まさかトランプが大統領になるとは思いませんが、そういうトランプにアメリカ人の相当数が共鳴しているのは事実でしょう。もしそうだとすれば、日本は自分、核武装でも辞さずというほどの思いを持たなければなら

ない。そうでもしないと、日本は中国に占拠され、中国の属国になることは火を見るより明らかではないでしょうか。

中国はアメリカと対等になりたい。そのためには太平洋が必要なのです。太平洋を挟んで世界の一方の大国になることを自論している。米ソのような関係。米中関係、いや、できれば、中国一國支配、アメリカをも支配できる国を、中国は目指しているのです。そこで、中国にとって日本列島が邪魔というわけです。日本だけでなく、台湾、フィリピン、オーストラリアが邪魔なんです。少なくとも日本と台湾が邪魔。なんといってもこの二国をつぶしたい。その一念でしょう。であるならば、それならば、我々も、日本列島、台湾、フィリピン、オーストラリアと結び「海の万里の長城」を構築して、中国の太平洋への野望を阻止する戦略をとらなければなりません。その「海の万里の長城」が「東アジア平和ライン」になるということです。

昨年、7月21日、台湾の李登輝元総統に衆議院のホールで講演して頂きました。ダライ・ラマさんがおいでになると、せいぜい国会議員、その代理の秘書が50人話が終わるころになると、もう15人ほどになります。しかし、李登輝元総統の時にも、国会議員が250名、代理が150人で、合計400名以上が集まりました。まさに溢れんばかりの参加者となりました。少し遅れてきたあの小沢一郎さんでも席がなく、壁にもたれて聞いていました。永田町始まって以来の状況でした。そのときの李登輝さんのお話しは既にご存じだと思います。

李登輝元総統は、国会からすぐ近くのキャピタル東京に宿泊されていましたが、あつとき、安倍総統は、李登輝元総統を訪ねました。これはもう画期的なことでしょうか。今まで有り得ないことがあったのです。もちろん、このことについては、安倍総統は、否定、そして李登輝元総統は、ノー・コメントでしたが、もう一年以上経っているのですから、まあ、時効ということ、ここで話していますが、もちろん、李登輝元総統に対する尊敬の念もあると思いますが、安倍総統も、日本と台湾のライン構築の必要性を強く感じているからこの面会だった、私は思います。

### 沖繩の悲哀と宿命

私は国会議員の時、北方領土及び沖繩特別委員会の委員でしたから、沖繩についてはいろいろ勉強しました。考えると、沖繩には「三つの悲哀」がある。まず「沖繩の悲哀」。沖繩の悲哀は、言葉に尽かせないものがあります。日米の最大規模で、最後の戦闘で、普通の沖繩の人達が多数亡くなっています。二つ目は「占領の悲哀」。1972年まで米軍の支配下におかれました。三

(次頁へ続く)

# 第4回 カラオケ大会



優勝・高橋勸名さん



熟女と謹厳実直な山本均総務部長(ミキサー)



濱野会長



中曾千鶴子さん



山下弘文実行委員長



鳥取市から参加の國本愛さん



山内芳江さん

## 成績表

8月28日(日曜日)於・悠遊館

氏名	曲名	点数
大道 欣孝	異国の丘	93点
小仲 進	同期の桜	82点
村田 充男	昔の名前で出ています	85点
古澤 清 歩		83点
高橋 忠義	抱いて	89点
武政 賢一	長い夜	89点
中曾千鶴子	蘇州夜曲	92点
中野 光子	敵は幾万	88点
岸田 忠稔	加藤隼戦闘隊	88点
島 雅昭	ウルトラマンの歌	90点
八幡 伊昭	夜霧のブルース	90点
國本 愛	若鷲の歌	87点
山内 芳江	夢飾り	87点
池上 保夫	さようならの彼方へ	85点
濱野 晃吉	暁に祈る	90点
一ノ瀬翔治	愛国の花	94点 2位

氏名	曲名	点数
高井 臣一	露營の歌	90点
山下 弘文	酒よ	91点
前田 稔	中ノ島ブルース	86点
長谷川 弘	人生道	91点
奥 久嗣	勝利の日まで	87点
大畑可奈子	大阪すずめ	88点
吉田伊砂美	魅せられて	88点
喜連川昌子	思いでのセレナーデ	91点
濱野やよい	愛のままで	84点
広瀬 恵理	無法松の一生	92点
塚原 照一	第一高校寮歌	85点
保口 廣幸	涙の酒	84点
高橋 勸名	燃ゆる大空	95点 優勝
河本 まみ	オリビアを聞ながら	92点
伊藤 祥子	ひと夏の経験	88点
引地 清美	ないて大阪	94点 3位
中村 忠勝	南部蝉しぐれ	94点

(前頁から続き)  
 つ目は「基地の悲哀」です。ここに米軍基地を置かなければならない悲哀です。しかし、三つ目の悲哀「基地の悲哀」は地政学的にこの沖縄が宿命として受けなければならぬと言えないのではないかと考えます。ここに基地を置かざるを得ないのです。これは、米軍の海兵隊であるところ日本の自衛隊であるところを基地にしなければ、日本の主権、有事の際の海上航路の確保は極めて難しくなってしまうのです。

ままで、お話ししてきましたが、中国、韓国、北朝鮮の動きからすれば、沖縄の基地は、日本という国の宿命と言えなくもありません。  
 沖縄に基地が必要でなくなるのは、中国の北京政府が瓦解して、民主政権が樹立される時ではないか。そのときはいつでしょうか。分かりますが、私の個人的考えて言えば、まあ、30年以内には北京に民主政権が誕生すると予想しています。  
 ただ、その間、何もないかというと、繰り返しになりますが、何かをきっかけに暴発、爆発する可能性が非常に大きいので、決して予断することは出来ないというところ。おさおさその対抗策は疎かにしてはいけないというところは、言までもないことだと思います。

後編 記集  
 \*前参議院議員の江口克彦氏の憲法論に誘発され、六法全書を開いて日本国憲法を、恥ずかしながら初めて通読した。氏の指摘の通り日本語としても不可解な文章である。  
 これは、元海将補の高橋孝途氏も指摘されたように条文間に矛盾があり、自衛隊は政府方針通り解釈憲法で臨まなければ部隊運用が出来ないとの苦衷が良く理解出来て、ウインチェスターミステリーハウスの例え話は、まさに好例であろう。  
 \*この憲法の矛盾、つまり解釈憲法を多用しているのがいわゆる護憲派であろう。メディアに登場する野党議員などが、憲法違反などと言高々と叫んでいる姿が、その典型例である。安倍内閣の今こそ、米国の押し付け憲法を日本民族に適合したものに変える好機であり、この機会を失えば、近い将来、我が国は衰退していくであろう。  
 (新)

**ナノで吸収率5倍**  
 沖縄もすぐ抽出エキス「フコイダン」  
**楽天1位の大人気商品**  
 ココロ・カルク  
**フコイダンライフ・ナノ**  
 ナノカプセル化フコイダン配合  
**フコイダンライフ・ナノ**  
 18,900円+税、1.2g×60包入  
 美容と健康の **ビー・エイチ・ラボ**  
<http://www.rakuten.co.jp/bh-labo/>  
**0120-919-704**  
 〒553-0006 大阪市福島区吉野4-19-10

## 関防会の歴史勉強会 中島サロンのご案内

関防会担当 新 川 090-8160-0521  
一ノ瀬 090-4902-2945

**第63回** 日時 平成28年10月22日(土曜日) 午後2時から  
 講師 ロバート・エルドリッチ氏(48才)  
 平成6年、神戸大学大学院博士課程入学(日本政治外交史)11年終了。  
 平成21年から在日米軍沖縄海兵隊に所属、元在沖縄米軍海兵隊外交部次長。  
 演題 国防の要所《沖縄》の現状と日本の未来  
 平成27年2月、沖縄米軍基地内に侵入した反基地活動家が逮捕されたが沖縄メディアは「不当逮捕」として大きく報道したために警備をしていた人達が誹謗中傷を受けた。エルドリッチ氏は現場の防犯カメラを公開した。  
 参加費 2000円(当日会場で申し受けます)  
 学生会 1000円(当日会場で申し受けます)  
 会場 PLP会館5F(大会議室)  
 大阪市北区天神橋3-9-27 電話06-6351-5860  
 (地下鉄堺筋線「扇町駅」下車、東南南へ徒歩約5分)  
 共催 龍馬プロジェクト全国会 ☎090-6663-8330 担当 奥村  
 懇親会 錦城閣(中国料理店) 17:00から  
 懇親会費 4000円(先着60名、当日申し受けます)

**第64回** 日時 平成28年12月3日(土曜日) 午後4時から  
 講師 山本和昭氏(弁護士・元検事・77才)  
 昭和14年鳥取県生、昭和37年京都大学法学部卒、同年司法試験合格、昭和40年検事任官、平成9年最高検察庁公判部長を定年まで4年半を残して退官、平成21年春の叙勲で瑞宝重光章受章。  
 演題 田中角栄・ロッキード事件公判を担当して  
 平成5年12月16日、希代の政治家・田中角栄元総理歿す。その23回目の命日を目前に公判担当検事から見た「角栄論」を展開して貰います。  
 参加費 6000円(兼忘年会)  
 会場 錦城閣(中国料理店)  
 電話06-6914-2185  
 (地下鉄谷町線、京阪電車天満橋駅直上(キャッスルホテル3F))  
 主催 関西防衛を支える会 担当・新川 090-8160-0521

**第65回** 日時 平成29年2月18日(土曜日) 午後4時から  
 講師 早川喜代司氏(大阪府隊友会々長・61才)  
 元1等陸佐、昭和45年3月・少年工科学校入校(自衛隊生徒)第4対戦車ヘリコプター隊長、航空学校企画室長など歴任平成22年4月退官  
 演題 大規模災害に於ける自衛隊の活動と南海トラフ地震への備え  
 退官後、京都府の防災危機管理官を勤めた早川氏の豊富な知識を拝聴し、来るべき大地震に備えたく考えます  
 参加費 5000円(含む飲食代)  
 会場 錦城閣(中国料理店)  
 電話06-6914-2185  
 (地下鉄谷町線、京阪電車天満橋駅直上(キャッスルホテル3F))  
 主催 関西防衛を支える会 担当・一ノ瀬 090-4902-2945